

第1回産別・地協代表者会議 統一地方選挙に向けて情報交換



1月17日、前橋市内で第1回産別・地協代表者会議を開催しました。

連合群馬から4月の統一地方選挙に向けて、以下の点について確認を行いました。

① 体制構築

実行ある取り組みの推進や効果的・効率的な取り組みに向け、北川会長を本部長とする対策本部の体制を確立する。

② 選挙区との連携強化

情報の収集と共有、取り組みの強化をめざし、各地区との調整役を明確にし、一体となった活動を進める。

③ 取り組み

県連合：

・各選挙区における状況の把握、情報収集と産別・地協への発信

・「あぶろうち」や「フェイスブック」などを活用し、組織内外に対する理解・宣伝活動

産別：

・機関紙や行事などを活用した組合員への理解活動
・政治学習器材を活用した組合員への理解活動

地協：

・選挙区内の情勢把握と共有
・幹事会を活用した学習会の開催

統一地方選挙に向け作成した学習会器材を活用してください



地協からは選挙区の情勢や現状の体制について報告し、全体で共有をはかりました。

また、5月24日（日）を基準日とし開催を予定している「連合群馬ふれあいフェスティバル」の拡大実行委員会を開催し、働く仲間から信頼され頼りにされる団体として認知されるよう、統一テーマは昨年を継承し『働く仲間の力で、活力ある地域づくり!!』に決定しました。

今年の開催にあたっては、労働組合の取り組みであることのPR、メーデーからフェスティバルに至る経緯や連合の説明・紹介を通じて充実をはかることが確認されました。

衆議院議員 宮崎タケシのマジメひとすじ NO.1

『宮崎タケシ 再始動！』

2期目の当選を果たしてまもなく2カ月。年明け以降、地元にはりついて新年会など百件近い予定をこなしてきましたが、いよいよ通常国会が開幕し、本格的な国会論戦がスタートしました。



2年ぶりとなる本会議場の光景は、以前と一変。与党だった民主党も、いまや弱小野党です。自公324人に対し、民主党の衆議院議員はわずか2割強の72人に過ぎず、拍手やヤジの大きさからして比べものになりません。

しかし、ひるんでいる暇はありません！安倍政権は緊急経済対策のための補正予算に、「捜査力の強化」「米海兵隊のグアム移転」等々、緊急でもなく経済とも関係ない予算を盛りこむなど、バラマキ放題のやりたい放題。「残業代ゼロ法案」をはじめとする危険な法案も、次々に提出する構えです。

←予算委員会で馬淵澄夫氏の質問を補佐



そんな中、私は3人の同期議員とともに党の国会対策委員に任命されました。「君たちのパワーと戦闘力を買った！」と高木義明国対委員長。詳しい職務内容はさすがに秘密ですが、「最前線で」「カラダを張って」戦い抜けとの指令です。

行儀よい役目ではありませんが、泥臭い仕事こそ野党議員の真骨頂。安倍政権の暴走をとめ、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の政治を必ずやり戻していきます!!

安倍首相の政策の矛盾を洗い出し、国民的な声を国会に届けたい。働く皆さまの現場の声を第一に活動を進めていきます。

(1/20産別・地協代表者会議)



2007年 上毛新聞社退社、

民主党群馬県第1区総支部長に就任

2009年 衆議院総選挙。群馬1区から初当選

2012年 衆議院総選挙。群馬1区に出馬するも落選。

2014年 衆議院総選挙。再起を期す。

前橋事務所

〒371-0014 群馬県前橋市朝日町4-18-21

TEL 027-212-6588 FAX 027-212-6590